



## 第2回 ワークショップ『公園のプランを作ろう！』開催

### ～21名の地域の皆さまが参加しました！～

福岡市では、古屋敷南公園のリニューアルを計画しています。地域の3世代が集い、愛着のある場所となるよう、3回のワークショップを通じて、公園の計画を取りまとめていきます。

前回からのワークショップに引き続き、10月14日(土)に『公園のプランを作ろう！』をテーマとして、第2回目のワークショップを開催しました。公園のプラン作りについて、各班活発な話し合いがなされました。

#### 公園についての勉強会



前回のワークショップのおさらいと公園について勉強会・クイズを行いました。

#### 4グループに分かれての話し合い



大まかなゾーン分けをし、施設のマークを貼って公園のプランをつくりました。

#### まとめ・発表



話し合いの成果をまとめて、発表を行いました。

#### 投票



各班の提案の好きなところにシールを貼りました。

詳しくは裏面をご覧ください

●●● 第3回(最終回) 古屋敷南公園ワークショップのご案内 ●●●

開催日: 2017. 11.18(土) 10:00～ 西花畑公民館にて

\*最後のワークショップとなります。多くの皆さまのご参加をお待ちしています!

# 古屋敷南公園の再整備について、プラン作りの話し合いを行いました！

● 見通しの良いオープンな公園に！

● グラウンドを有効に使えるように！

のコンセプトで、公園のプランを作りました。

凡例



入り口ゾーン



遊具ゾーン



休憩ゾーン



広場ゾーン

## 1班 アピールポイント

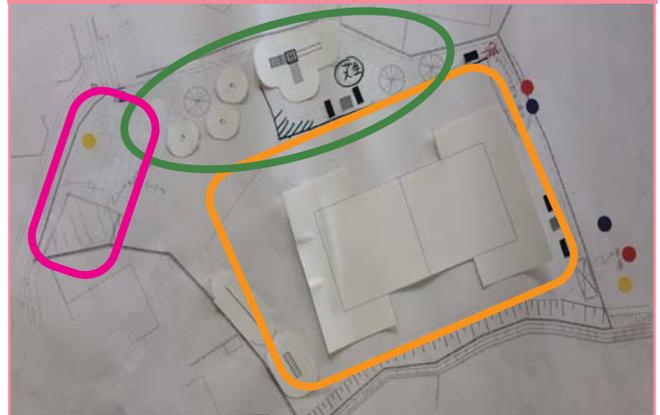
### 小さい子から大人まで遊べる公園



- ・ 広い入り口ゾーンを確保
- ・ 遊具ゾーンは芝生に
- ・ 土と芝の山を設けすべり台やウンティを取り付けて複合遊具のように
- ・ ケヤキの下にベンチ
- ・ グラウンドの外周にベンチ付きのフェンスを
- ・ グラウンドに面して倉庫の設置場所を

## 2班 (ロカ) アピールポイント

### 幼児から高齢者まで集える広々とした多機能公園



- ・ 入り口に駐輪スペース兼ねたオープンなスペースを
- ・ ケヤキの下を幼児の遊びスペースに
- ・ 敷地の奥に健康遊具・休憩・倉庫のスペースを

## 3班 アピールポイント

### エントランスは広く入り口から見通せる



- ・ 道路側から公園全体を見通せるようにエントランス部分は開放的に
- ・ 見通しを良くするためにケヤキは不要
- ・ 遊具ゾーンは芝にする
- ・ 大きなパーゴラの配置
- ・ グラウンドの外周にベンチ付きのフェンス (4m)
- ・ 法面の部分はコンクリートなどで舗装を
- ・ 街灯を入り口、再奥などに適切に配置して夜間でも明るく
- ・ 敷地の奥に倉庫スペースを確保

## 4班 (ロクメイカン) アピールポイント

### 安全スッキリ！！



- ・ 入り口舗装は明るくかわいいものに
- ・ 遊具ゾーンは芝、グラウンドは土舗装に
- ・ 遊具は1箇所にとどめる
- ・ パーゴラは屋根付きのものに
- ・ 広場の周囲はフェンスの基礎を利用したベンチ

各グループから同じ方向性の提案が出されました。

## まとめ

- 「遊具ゾーンは芝生にする」、「ベンチ(座れるところ)を多くしたい」という意見が多かったです。
- 土の山を使用した遊具の評価が高かったです。

次回は、皆さんの提案を基本計画(案)として取りまとめ、計画の内容をチェックするワークショップを行います！